



白杵山真言宗  
天光寺

ここでしか出会えない  
新しい気付き。

生まれ変わる

# 企業研修

研修  
案内



# 企業研修・新人社員研修



白杵山真言宗天光寺「企業研修」について

新たなる**挑戦**・天光寺新人研修・企業研修  
天光寺が生まれ変わる



仏教に基づく

精神鍛錬と自己改革  
仏教を通じての社員教育

学ぶ

気付き

気配り

積極性

臼杵山真言宗天光寺と共に様々な業種、様々な職種、様々な階層の研修を行って参りました。

企業研修を構築する上で大切なのは、企業様が抱える課題と結果です。企業様のニーズ・課題をお聞きしながら、より良い研修を提案して参ります。

天光寺では法人向け新人社員研修や企業研修、また、団体研修・個人研修をおこなっています。これらの研修の参加者は一定期間天光寺道場において宿泊し研修を行います。経営コンサルタントでは対応しきれない主に心の分野、例えば、新入社員は挨拶が出来ない、人前で話せない、積極性がない、向上心がない、集中力がない、困難に立ち向かう力がない、我慢が足りない、といった事について、企業はその分野において教育の必要性を痛感しています。このように、新人社員教育を心の修行を通じて改善したいという要望が多くあります。



お百度参り



写經



滝行

天光寺は、そのような要望に応えて新人の社員教育、次期幹部候補の教育を積極的におこなっております。

また、企業の幹部クラスの人が「何かをつかもう」と、個人研修を希望して来山されます。

こうしたビジネス研修を目的とした修行では、仏教修行のメニューに加えて名刺の渡し方、挨拶やお辞儀の仕方、会話の仕方など基本的なことも含めて「お客様の心をつかむ」方法やビジネスで重要な「人脈の作り方」のコツも伝授しています。

例えば、ビジネスで始めて出会った人に強い印象を持っていただくには、相手が「この人は普通の人とは違う人だな」という気持ちを持っていただく必要があります。そのためには、利害損得なく心から信頼できる人だという気持ちを持って頂くことです。そのような出会いから人と人とのつながりが生まれるもので、そのような人と人のつながりは、会社という舞台でなくとも一般社会生活においても通用します。そのためには目的に向かって真摯に立ち向かっている人間性が問われるのです。天光寺の仏教の修行で学んだが社会人としての生き方が活きてくるものです。客と接する態度においては、天光寺で厳しい修行の中で学んだ腹式呼吸や挨拶、話し方などが仏教修行で学んだことが誠実に応対することができます。



# 合同異業種 企業研修・社員研修の開催のお知らせ

## 【研修要綱】

研修期間：1泊2日

場所：天光寺総本山

人数：30名

最大収容人数：180名

研修費用：1名 30,000円

他社と共に問題を解決



## 合同研修のメリット

\*他社の受講者様から刺激を受け、企業を越えた横のつながり「人脈」の形成が出来ます。

\*新人社員の場合、社外の同期が出来ます。

\*中小企業・ベンチャー企業の場合、一社少人数で行うよりも、競争意識、緊張感を保つことが出来ます。





## 天光寺修行道場で仏教を通じて修行

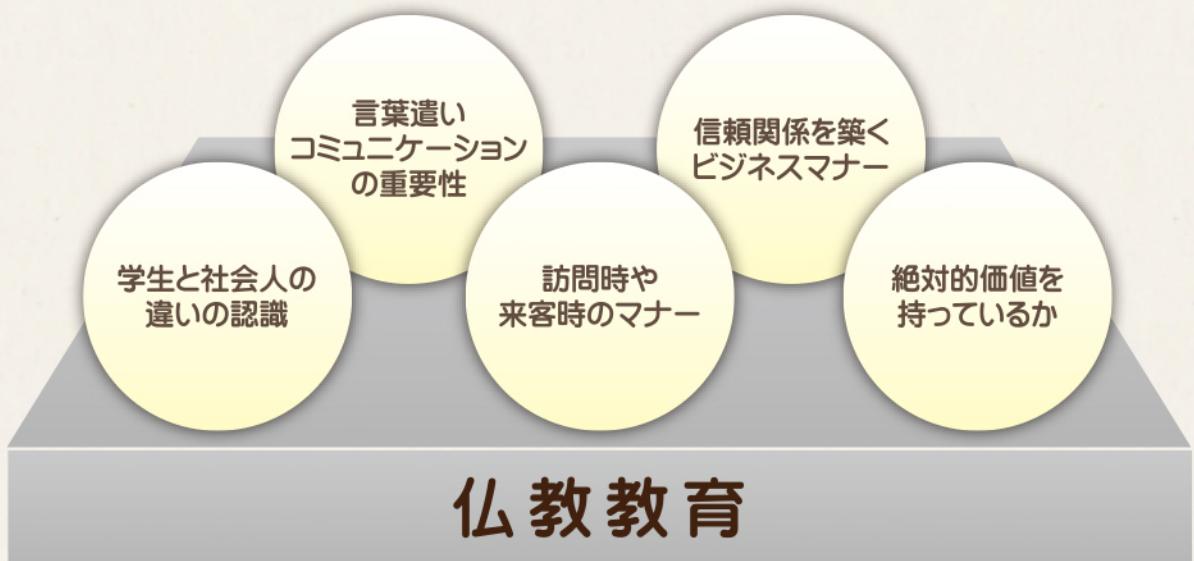
仏教修行を通じて一人一人としっかり向き合いながら研修を進めるため、常に緊張感を持って主体的に研修に臨むことが出来ます。

未来へ受け継ぐ、  
般若心経。



- 静寂な空間の中で穏やかなひとときを過ごされたい方
- 仏教や歴史に興味のある方
- 写経、写仏に興味がある方。

写経・写仏は大きな功徳を積むことができる行として広まり、そしてこの写経の心は、時代を越えて、道を求める人々にとって大きな心の支えとなりました。 現代に生きる私たちは、写経・写仏によって静かに落ち着いた時間を大切にするとともに、祈りや願いを生活の中に活かしていく一つの証としたいものです。『般若心経』は短い経典ですが仏法の大意が述べられております。天光寺では『般若心経』の写経をお勧めします。



\* 仏法に基づく修行と作法を学びながら、常に学ぶ心を持ち続け、前向きに全力で取り組む姿勢を養う。

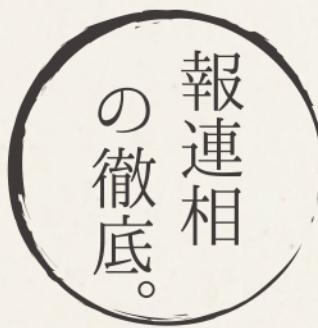
\* 仏法に基づく修行の本質に自ら気づき、仕事に対する姿勢を自ら磨き、仕事に活かす。何事においても積極的に生きるか、消極的に生きるかで、運や人生が変わる。

\* 自分自身が主体で行う意識を持ち、周りの状況に気配り、指示された仕事に全力で取り組み、チームワークを発揮する。

\* 誰かがしてくれるのを待つのではなく、一步先を読む思考力と、主体性、優先順位、コミュニケーション、計画性を鍛える。

\* 指示された仕事に対して全力で取り組み、グループでチームワークを発揮する。

\* 嫌な仕事こそ自分で率先して引き受け、チームワークを向上させ、自分の担当が終われば周りの仕事にも協力する。



自分自身には大した問題だとは思わなくとも、会社に対しては大変な問題になる場合がある。



## 新人研修の目的

“心のみがき、人間関係を一回り大きくする”

新人社員研修の第一の目的は、社会人としての基礎を確立させることです。

特に学生気分から社会人であることを自覚させ、仏教を通じて新入社員を学生から社会人として意識改革させます。

### 「瞑想レッスン講座」

瞑想法を用いて無意識（無我）層のもっと深い領域に入ることによって、様々な良い効果を得ることができます。自己を輝かせ、もって生まれた「肉体」「感情」「精神」の健全を取り戻してください。姿勢は肩に力を入れず、緊張しないよう自然体で行います。



瞑想



法話

### 瞑想レッスンの効果

ストレス解消、「肉体・精神・感情」のバランス、精神力の強化、心身の浄化、天性能力の開花（天命の発見）、意識の変容、深い休息、超感覚、超意識、その他。

## 新人社員の基本行動・社会人スキルの習得

新卒内定者の多くは社会人の経験がありません。社会人としての身に付けておくべきマナーや基本行動などもほとんど知らないといつていいでしょう。



相手に失礼のないように、また、会社のイメージダウンにならないように、まず、社会人に必要とされる最低限のスキル＝“挨拶の徹底”を習得させるのが、新入社員研修の目的であるといえます。



研修を通して、新入社員が常識的に行動できるよう、社会人としての自覚を持てるよう意識を変えることが重要です。学生から社会人としての違いを学び、意識改革をしていくのです。

## 早期戦力化を目指す

会社の一員として何をするべきか、自分の役割を認識し、目標を設定してもらうということも必要です。会社のことをよく理解していなかったり、仕事をする上での目標がなかったりすると、労働意欲が薄れ、新入社員の早期離職につながってしまう恐れがあります。

社会人としての新入社員には、組織の一員として、一日も早く会社の戦力になってもらわなければなりません。積極的な心を持たせる、意識の変容、人間力を養う。

研修を通じての連帯感、横のつながりを作っていきます。



## ビジネス研修



社員の意識が大きく変われば組織は大きく変わる。

天光寺の研修では、「基本」を大切にします。

天光寺で社員研修を受講された方々が、将来に渡って成長出来るよう、そして適切な創意工夫を生み出せるよう、「基本」を大切にし、研修を進めて参ります。



## 管理職研修

### 中間・上級管理職研修

「佛教に見る管理職心得と人生設計」をテーマに、管理職社員を対象とした研修です。

### 佛教に基づく管理職研修

管理職研修は社員研修を始める際、最初に手を付けるべき、重要な研修です。

管理職は組織としての成果を求められる立場であると同時に部下育成においては、上司という立場から部下とのコミュニケーションが求められます。

そのような環境のなかでストレスが溜まり、心の病に侵される方が多く見受けられます。更に「心の病」、企業人の約半数は職場・家庭においてストレスを感じているといわれています。管理者向けにメンタルヘルスの必要性、メンタルヘルスケアの実践。何ごとにおいても積極的に生きるか、生きないかによって運や人生が変わるのであります。



アップル社のスティーブ・ジョブズがブッダの教えと仏教に強い影響を受けていたことはよく知られています。Google社では社内用プログラムとして開発した「Search Inside Yourself」という、仏教の瞑想とその基礎研修プログラムが注目を集めています。仏教への関心は確実に広がっています。

ブッダの教えには、私たちが今をしっかりと生きるための智慧や実践方法の導きが示されています。現代のような物質社会にとらわれ、本来のあるべき姿を忘れていました。今をしっかりと生きる事は、とても大切なことです。この研修では、日常生活に今をより善く生きる智慧を取り入れていくことを目標に、参加者全員にブッダの視点を学び体験してください。

## 企業研修とヨガ

古代インドで発祥した伝統的な宗教「仏密(密教)」の僧侶が行う修行法で心身の鍛錬によって、人生の究極の目標である精神統一と輪廻転生からの解脱に至ろうとするものであった。



白杵山真言宗 天光寺



〒190-0204 東京都西多摩郡檜原村小沢4040-1  
TEL : 042-519-9380 FAX : 042-519-9382  
URL : <http://www.tenkouji.jp/>  
MAIL : [info@tenkouji.jp](mailto:info@tenkouji.jp)